

# ニュースレター Newsletter

2018年  
11月発行

vol.38

センター長より

トライアル研究センター(地域共同テクノセンター)長 加藤 亨

本校が北陸地区高専体育大会において、優勝記録をさらに更新し、男女総合13連覇を成し遂げました。文武両道の校風を維持しつつ、今後とも会員企業の皆様方と共に学生の教育を進めてまいります。さて、7月は25・26日に体験入学を、29日にはこども石川高専を実施。さらに8月上旬は複数の公開講座を開催するなど、精力的に事業を進めて参りました。いずれも大変ご好評をいただきました。また8月30日には技術振興交流会総会を開催し、100名を超えるご参加をいただきました。日頃のご理解とご協力に感謝申し上げます。9月下旬から10月初旬には、4年生の海外研修を実施し、学生達は海外の文化を肌で感じながら英語の必要性を痛切に感じたようです。10月中旬には本校主幹で東海北陸地区高専ロボコン大会をいしかわ総合スポーツセンターにおいて開催し、教職員をはじめ学生達の若い力も借りながら、無事に大会を終えることができました。11月には文化の日をはさみ、紀友祭とオープンカレッジを開催し、大変多くの方々にご来場いただきました。この紙面をお借りして厚く御礼申し上げます。

## Topics

[トピックス]

### 石川高専技術振興交流会総会・第28回産学官交流懇談会を開催

8月30日(木)に、ホテル日航金沢において、平成30年度石川工業高等専門学校技術振興交流会総会が開催されました。本会は、地域の様々な業種の人が集まって石川高専との連携・交流を深め、地域社会の発展に寄与することを目的に設立され、現在会員数は231企業・団体を数えています。

下畠学技術振興交流会会長(福島印刷株式会社 取締役社長)が議長を務め、平成29年度の事業報告・決算報告・会計監査報告・平成30年度の事業計画・予算案が原案どおりに承認されました。今年度は、事務局の充実・本校学生支援について承認され、高専と企業の連携と交流がさらに進展することが期待されます。

引き続き、第28回産学官交流懇談会が開催され、技術振興交流会会員・官公庁関係者および本校教員合わせて145名が参加しました。特別講演では「刺激的で忙しい田舎 白峰」と題して、シラミネ大学代表・山田浩太郎氏(機械工学科 平成18年度卒)に講演いただきました。白山市白峰地区の活性化に取り組む山田氏からは、白峰地区の魅力や解決を要する現状とそれに対する事業展開について紹介いただきました。本校からは、瀬戸悟副校長による石川高専の近況報告、専攻科2年生2名による「海外インターンシップに参加して」と題したそれぞれの体験談発表、建築学科・道地慶子教員による「高専における地域を対象としたものづくり教育改革の継続的実践」と題して発表がありました。懇談会終了後は、懇親会が開催され、交流会会員・官公庁関係者と本校教員とがテーブルを囲み、日頃の研究や技術開発などについて情報交換を行い交流を深めました。



挨拶をする下畠学技術振興交流会会長



シラミネ大学 代表・山田浩太郎氏による特別講演



専攻科2年生による海外インターンシップの発表



建築学科・道地慶子教員による発表

### 建築学科が第22回工学教育賞 文部科学大臣賞を受賞

本校建築学科が日本工学教育協会の工学教育賞で最高賞となる文部科学大臣賞を受賞し、産学官交流懇談会に先だて、8月29日(水)に名古屋工業大学で表彰式および受賞者講演会が行われました。受賞した取組は「高専における地域を対象としたものづくり教育改革の継続的実践」で、長年にわたり津幡町を中心とする地域との連携により、学生が主体となる教育活動を実践してきたことが高く評価されました。今後も継続して取り組んでいきます。

左から須田義昭校長、建築学科・道地慶子教員



## 第23回技術振興交流会見学交流会を開催

6月29日(金)に、金沢市環境局戸室新保埋立場 次期廃棄物埋立場において、第23回技術振興交流会見学交流会が、会員企業等32名、本校教職員14名、計46名の参加で実施されました。

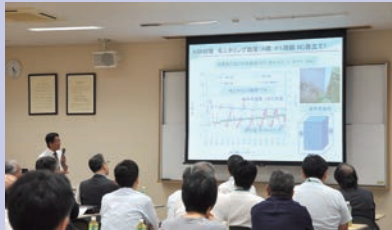
金沢市環境局埋立場建設事務所・松本担当所長補佐から、関連施設を含む戸室新保埋立場の事業概要等について説明を受けた後、前田・東洋・金剛・日豊特定建設工事共同企業体 金沢処分場作業所・長船所長の案内で、次期廃棄物埋立場の工事を見学しました。現地では、安全作業の確保、労働時間の短縮等のために人工衛星や各種センサーを利用したICT搭載重機が活躍する様子を見ることができました。

その後、本校環境都市工学科・津田誠教員から「のと里山海道における橋梁の補修・補強に関する設計および施工」と題する研究紹介が行われました。

見学会終了後、金沢駅前のホテルに会場を移して懇談会を開催し、参加者間の交流を深めました。



次期廃棄物埋立場埋立地整備工事現場



環境都市工学科・津田誠教員による研究発表



金沢市戸室リサイクルプラザ前にて

## 小学生高学年向けのオープン・カレッジ 1日限りの「夏休み こども石川高専」を開催

7月29日(日)、本校において「夏休み こども石川高専」が催され、小学校4年生から6年生の児童と保護者あわせて227組(494名)が、午前と午後に分かれて12の学習テーマから2つを選び、楽しく学びました。

学習テーマには、ロボットプログラミング、VR技術を取り入れたもの、コンクリートのネームプレートづくりなどがあり、中には専攻科生が、これまでに学んだ工学の基礎的な知識・技術を駆使した学習テーマの企画から教材の作成、当日の授業運営まで、全て学生たちで行ったものもありました。

参加者は学習テーマを学んだ後、グループごとに高専内の施設や学科を見学し、専門の教員が高専の設備や学生の授業成果作品などを説明しました。

開催当日は36℃を超える猛暑日でしたが、参加した児童たちは、真剣な眼差しで作業に集中し、サポートした学生たちと楽しそうに取り組んでいました。

この事業は、MRO北陸放送「こどもみらいキャンペーン」の一環として実施され、本校技術振興交流会および会員企業様からのご支援により、開催することができました。この誌面を借りて、厚く御礼申し上げます。

協賛企業：アイナックス稲本(株)、アルスコンサルタンツ(株)、石川サンケン(株)、石川樹脂工業(株)、五大開発(株)、三機工業(株)、高松機械工業(株)、(株)PFU、福島印刷(株)、三谷産業(株)、(株)ユーコム、(株)横山商会



海外インターンシップ専攻科1年生  
(ベトナム ACSD社にて)

## トビタテ! 留学JAPAN

トビタテ! 留学JAPANとは、グローバル人材の育成を目的として、文科省が日本の若者の海外留学を支援する事業です。この支援事業では国から渡航費と滞在費が支給されます。本校では、このような支援事業を利用してグローバル人材の育成のために海外を目指す学生を積極的に支援したいと考えております。

現在、本校専攻科1年生は授業の一環とした長期インターンシップで、9月25日~12月14日の約3ヶ月間、様々な企業でお世話になっております。今年はこのインターンシップ期間中に、トビタテ! 留学JAPAN(地域人材コース)を利用して、ベトナムにある三谷産業(株)のグループ会社でお世話になっている専攻科生もいます。

アジア、北米、ヨーロッパなどで海外に拠点を持つ企業の皆様には、グローバル人材育成にご協力をお願いしたいと考えております。どんな情報でも結構なので、ご一報をいただければと思います。



## WRO Japan 2018

### ～石川地区予選会～

8月9日(木)津幡町文化会館シグナスにおいて、WRO Japan 2018 石川地区予選会が開催され、県内の中学生4校21チーム54名、高校生4校20チーム40名が参加しました。

開会式には、矢田富郎津幡町長、須田義昭石川高専校長、小林靖英NPO法人WRO Japan理事から励ましの挨拶がありました。

今年から新たに、レギュラーカテゴリー エキスパート競技を追加して、3競技の実施となりました。

石川地区予選会のレギュラーカテゴリー(ミドル競技・エキスパート競技)中学生部門・高校生部門優勝の各1チームは、決勝大会に推薦されました。

石川地区予選会を開催するにあたり、本校技術振興交流会および会員企業様からのご支援をいただきました。この紙面を借りて、厚く御礼申し上げます。

### 石川地区予選会結果：レギュラーカテゴリー

エキスパート競技(中学生部門) 優勝	つばた1(津幡町立津幡中学校) 決勝大会へ推薦
ミドル競技(中学生部門) 優勝	津幡南中C(津幡町立津幡南中学校) 決勝大会へ推薦
ミドル競技(高校生部門) 優勝	石川高専C(石川工業高等専門学校) 決勝大会へ推薦
ベーシック競技(中学生部門) 優勝	錦丘B(石川県立錦丘中学校)



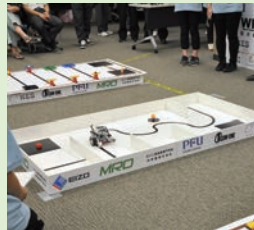
開会の挨拶：左から 矢田富郎津幡町長、須田義昭石川高専校長、小林靖英NPO法人WRO Japan理事

### 協賛企業

EIZO(株)  
(株)金沢エンジニアリングシステムズ  
(株)COM-ONE  
(株)PFU



当日発表のサプライズルールに対応するプログラムを組み立てて調整を行う



ベーシック競技



ミドル競技



エキスパート競技

### ～決勝大会～

9月9日(日)医王山スポーツセンター(金沢市)において、第15回WRO Japan決勝大会が開催され、全国各地から推薦されたチームと熱戦が繰り広げられました。石川地区予選会より出場した各競技の3チームは健闘するも、上位入賞は出来ませんでした。

今年の決勝大会は、初めて東京を離れての開催となり、本校から競技運営スタッフとして教職員と学生が携わりました。



閉会式後、参加者全員で集合写真

## 津幡町立津幡中学校科学工作部が本校ロボコン部を見学

5月29日(火)放課後に、津幡中学校科学工作部の生徒と顧問教員合わせて32名が本校ロボコン部の見学に訪れました。

ロボコン部員による案内で、今年のロボコン東海北陸地区大会に出場するマシンの製作現場や部品製作を行う実習工場を見学した後、中学生とロボコン部員による交流会が行われ、昨年の全国高専ロボコンで準優勝したマシンの説明や地区大会の様子を映像で紹介しました。

質疑応答では、中学生部員から「大会終了後のオフシーズンはどのような活動をしているのか」など、ロボコン部員・顧問をうならせる鋭い質問もありました。ロボコン部員からは、ロボットを作る時に大切なこととしてチームのコミュニケーションを挙げ、「一つの目標に向かってチームワークを発揮させないと実現できない、学年は関係なく一人一人が作業に関わり作り上げていくもの」と語り、中学生は真剣にメモを取っていました。

ロボコン部には、津幡中学校卒業生も在籍しており、この交流会にも参加しました。中学生部員から未来のロボコン部員が続くことを期待しています。



ロボコン部学生による説明でロボット製作現場を見学する中学生



真剣な眼差しで話を聞く中学生

## トライアル研究センター 活動状況

実施日	事項	備考
7月29日(日)	平成30年度小学生高学年向け オープン・カレッジ 「夏休み こども石川高専」	【場所】本校 【共催】北陸放送株式会社, 石川工業高等専門学校技術振興交流会 【協賛】アイナックス稲本株式会社, アルスコンサルタンツ株式会社, 石川サンケン株式会社, 石川樹脂工業株式会社, 五大開発株式会社, 三機工業株式会社, 高松機械工業株式会社, 株式会社PFU, 福島印刷株式会社, 三谷産業株式会社, 株式会社ユーコム, 株式会社横山商会
8月9日(木)	WRO Japan 2018石川地区予選会 (World Robot Olympiad Japan2018)	【場所】津幡町文化会館シグナス 【主催】WRO Japan 2018石川地区予選会実行委員会(石川高専, 津幡町教育委員会) 【協賛】株式会社COM-ONE, EIZO株式会社, 株式会社金沢エンジニアリングシステムズ, 株式会社PFU 【後援】北陸放送株式会社
8月30日(木)	技術振興交流会役員会・総会及び 第28回産学官交流懇談会	【場所】ホテル日航金沢
9月9日(日)	第15回WRO Japan決勝大会 (World Robot Olympiad Japan2018)	【場所】公益財団法人石川県体育協会医王山スポーツセンター 【主催】NPO法人WRO Japan 【出場チーム】ミドル競技 高校生部門「石川高専」 【大会スタッフ】機械工学科・加藤亨, 機械工学科・堀純也, 技術教育支援センター・田中永美, 総務課・坂田晋良, 機械工学科・学生4名, 電気工学科・学生1名
9月29日(土)	技術振興交流会 研修事業 平成30年度「石川高専・スキルアップ中核人財育 成講座」(第1回)	【場所】本校 【内容】「自分を活かすための自己理解」 【講師】山本正樹氏(株式会社理想経営), 一般教育科・畔田博文
10月20日(土)	技術振興交流会 研修事業 平成30年度「石川高専・スキルアップ中核人財育 成講座」(第2回)	【場所】本校 【内容】「アイデアの出し方, まとめ方で自分を活かす」 【講師】一般教育科・畔田博文
10月29日(月)	平成30年度日本弁理士会高専学生向け知的財産 セミナー(演習編) (対象: 専攻科電子機械工学専攻2年生)	【場所】本校 【講師】水野友文氏(みずの商標特許事務所)
11月17日(土)	技術振興交流会 研修事業 平成30年度「石川高専・スキルアップ中核人財育 成講座」(第3回)	【場所】本校 【内容】「キャリアデザインの考え方で自分の力を活かす」 【講師】一般教育科・畔田博文
11月28日(水)	第24回技術振興交流会 会員企業・石川高専教員 による見学交流会	【場所】津田駒工業株式会社
11月28日(水)	金沢市産学連携ものづくり技術交流塾 企業向け大学等シーズ発表会 ～技術の種をものづくりに活かそう!～	【場所】ITビジネスプラザ武蔵 【内容】建築学科・豊島祐樹教員による「これまでのデザイン実務と金澤町家活用の 取り組みについて」の発表

## 今後の活動予定

実施日	事項	備考
12月8日(土)	平成30年度 科学のまち・つばた 『科学の祭典』	【場所】津幡町文化会館シグナス
12月15日(土)	技術振興交流会研修事業 「石川高専・スキルアップ中核人財育成講座」 (第4回)	【場所】本校 【内容】「傾聴とコーチング力で相手の力を引出し活かす」 【講師】山本正樹氏(株式会社理想経営), 一般教育科・畔田博文
1月15日(火)	専攻科 長期インターンシップ報告会	【場所】本校
1月25日(金)	技術振興交流会企業技術説明会	【場所】本校

### 技術振興交流会 新規会員のご紹介 (平成30年8月～)

株式会社朝日工業社 様/サンケンオプトプロダクツ株式会社 様/長谷川体育施設株式会社 様  
日東電工株式会社関東事業所 様/株式会社朝日電機製作所 様/北陸コンサルタント株式会社 様/大鉄工業株式会社北陸支店 様  
株式会社フジタ 様/黒田化学株式会社 様/マニー株式会社/株式会社能任七 様/株式会社KOKUSAI ELECTRIC 様  
川田建設株式会社 様/上村電建株式会社 様

●各種のお問い合わせや技術相談は

### 石川工業高等専門学校トライアル研究センター

〒929-0392 石川県河北郡津幡町北中条 TEL076-288-8080 FAX076-288-8014  
Email:itctril@ishikawa-nct.ac.jp http://www.ishikawa-nct.ac.jp/tech/

### 編集 後記

今年度の企業技術説明会申込みは、開始1日で定員に達する異例の早さを記録しました。会場や授業日数の関係上、例年通りのブース数で対応せざるを得ないのが心苦しいですが、会員企業の皆様に、本校学生がいかに期待されているか、社会に貢献できる技術者を輩出する使命を改めて感じております。